



# 新歓教研に70名

若者中心に楽しく学び、  
交流しました

子どもたちの声に  
耳を傾けよう



# きずな

No. 734  
2011. 4. 21  
南河内地区  
教職員組合  
TEL0721-25-0408  
FAX0721-23-6115  
E-mail:nankyoso@uno.ocn.ne.jp

「こういふときだからこそ力を合わせましょう」

執行委員長 南山 巖

新しい年度が始まりました。

「今年度はどんな子ども達との出会いがあるだろう。」「こんなクラスを作りたいな。」など

みなさんの胸は期待にふくらんでいることと思

います。

さて、先月起こつた東日本大震災では多くの

尊い人命が奪われてしまいました。被災された

方に心からのお見舞いを申し上げます。今回の

震災では自然の力の恐ろしさを痛感しました。

それとともに一見「豊か」に見えていた私達の

生活が一皮むけば大変危うい状態にあることも

考えさせられました。地震列島とも言える日本

にたくさんある原子力発電所。今回「安全神話」

はもろくも崩れ去りました。「第二の開国」の

名のもとTPP加盟でますますの農業つぶしを

に耳を傾けましょう、

と豊かな経験をもとに

お話ししていただきま  
した。

**全教共済**  
**総合共済**  
お祝い給付が魅力です！  
月々 600円の  
掛け金で大きな給付！  
退職時には掛け金全額戻ります！

土佐先生も感心して  
おられましたが、学級  
ゲームの実技講習や、  
全体の司会進行、組合  
紹介のすべてを青年が  
自分の言葉で語り、運  
営し、楽しく、元気な  
教研になりました。

彼らが企画する次のとりくみは、  
5月7日のバーベキューです。

若者同士のネットワ



しをねらう菅内閣。大阪都構想で府庁の舞洲移  
転を強行しようとする橋下知事。「これから  
日本は、大阪は、一体どうなつてくのか」不安  
と憤りを感じずにはいられません。その危うさ  
は私達の学校でも同じです。学力テストの点数  
を上げるために、テストの過去問などを利用し  
て、考えることより「解き方」を教え込む授業  
を普段教えもしていない内容を出題して子どもに  
ショックを与える大阪府の学力テスト（これは  
学力とも言えない代物ですが・・・）。つめこみ  
つめこみで教師も子どもも本当に余裕がありま  
せん。

しかし、今回の震災では被害にあられた方々  
が助けられる姿に大きな感動を受けました。  
「ヒトは助け合うことによつて人間になる。」  
このことは教育の本質を表していると思います  
私達組合はこういう時代だからこそみんなで力  
を合わせ、人間が人間らしく生きていく世の中  
を作るために奮闘したいと思います。

しをねらう菅内閣。大阪都構想で府庁の舞洲移  
転を強行しようとする橋下知事。「これから  
日本は、大阪は、一体どうなつてくのか」不安  
と憤りを感じずにはいられません。その危うさ  
は私達の学校でも同じです。学力テストの点数  
を上げるために、テストの過去問などを利用し  
て、考えることより「解き方」を教え込む授業  
を普段教えもしていない内容を出題して子どもに  
ショックを与える大阪府の学力テスト（これは  
学力とも言えない代物ですが・・・）。つめこみ  
つめこみで教師も子どもも本当に余裕がありま  
せん。

